

# 産業用ロボット活用技術

## 概要

ロボットプログラム実習を通して、産業用多関節ロボットを中心としたロボット制御技術を習得します。

※安全衛生法の特別教育の修了証は発行できません。

## 対象者

産業用多関節ロボットを利用する業務に従事する技能・技術者等

コース番号	日 程	時 間	日数	総時間	定 員	受講料(税込)
<b>4D029</b>	7/10(水)、7/11(木)	9:00~16:00	2日	12H	10人	7,500円
<b>4D030</b>	12/11(水)、12/12(木)					

## 内 容

- コース概要及び留意事項
  - 訓練の目的
  - 専門的能力の現状確認
  - 安全上の留意事項
- ロボット概論
  - 産業用ロボットの種類、構造、機能、特徴
  - 産業用ロボットのプログラム
- 安全
  - 安全衛生
  - 安全通則・安全基準に関する技術指針
  - ロボット災害・危険性・安全対策
- ロボットの教示実習
  - ロボット軸と座標系
  - ティーチングボックス実習
  - プログラミング実習
- プログラム実習
  - ピックアンドプレースプログラム
  - パレット演算命令を用いたプログラム
- まとめ
  - 質疑応答
  - 訓練コース内容のまとめ
  - 講評・評価



ロボット実習装置

## 使用機器

産業用ロボット実習装置(三菱RV-2F-D-SBY) ※ロボット実習装置は2名に1台です。

## 使用テキスト

自作テキスト

## 受講者持参品

筆記用具、軽作業ができる服装

## 講 師

北陸職業能力開発大学校 講師

## ステップアップ

## 受講者の声

ロボットのパレタイズ処理に関してあやふやに理解していた仕様をしっかりと理解することができた。

## 事業主の声

ロボットの使い方を学んだことによりロボットの活用方法がより具体的にイメージできるようになった。